

単元名

「〇〇〇しよう」

本単元で育成する資質・能力 **思考力・判断力・表現力** 主体的に学ぶ力
他者とのかかわる力 **社会貢献力** **自己形成力**

学習指導要領を踏まえ、この単元について、単元の目標や内容に即して具体的に記述する。

単元

この単元に関する、これまでの既習事項やその定着状況を、前単元までの評価、事前テスト、アンケート結果などを分析し、その状況を具体的に記述する。

- 単元観
本単元は、
- 生徒観
- 指導観
指導にあたっては、

生徒の学習状況を踏まえて、本単元で確実に基礎・基本を身につけさせるため、学習展開や指導方法の工夫、評価の進め方、指導のポイントなどを具体的に記述する。

単元の目標

- (1)
- (2)
- (3)

学習指導要領に示された目標を踏まえて、本単元での到達目標を具体的に記述する。

単元の評価規準

ア 関心・意欲・態度	イ 見方や考え方	ウ 技能	エ 知識・理解
① ②	単元の学習内容に即して、具体的な評価規準を記入する。		

資質・能力と評価の観点とのかかわり

本校の育てようとする資質・能力			評価の観点			
			関	考	技	知
知識						○
スキル	思考力・判断力・表現力	思	①学習したことを使って、自分の考えをまとめる力 ②根拠をもとに、正しい判断をする力 ③よりよい解決のため、 ④自分の考えを相手が納			
意欲態度	主体的に学ぶ力	主	①自ら考え、判断し、行			
価値観 倫理観	他者とのかかわる力	他	①他者と協力（協働）し ②他者との関わりを通して			
	社会貢献力	社	①地域のよりよい社会のために、何をすべきかを考え実行しようとする力			
	自己形成力	自	①前向きにチャレンジし、より自律・自立した人間になろうとする力 ②自信を持つ力			

①単元における評価の観点に対して、本校で育てようとする資質・能力がどこに位置付いているのかを該当する観点到でチェックする。
②該当しない場合は、□の色を付けておく。

I 学習内容とII 学習活動、III 単元として育てたい資質・能力のつながり

I, II, III。

Iは単元観、IIは指導観、IIIは単元の目標や本校で育てたい資質・能力等にリンクするように、文章でつながりを整理する。

単元の終末におけるパフォーマンス評価

パフォーマンス課題	評価基準
	A
	C

単元の終末で、生徒に臨む姿や生徒たちにどのような力をつけさせたいのかを整理する。

例) ①パフォーマンス課題と評価基準（ルーブリック）
 ②パフォーマンステストの内容とその評価基準
 ③単元の構成と生徒のゴールの姿を文章表現
 （※特にこの部分の様式は問いません）

指導と評価の計画

時	学習過程	学習内容	評 価			
			関	考	技	知
					評価規準 (評価方法)	◇資質・能力育成場面 【資質・能力】 ◆資質・能力評価場面 【資質・能力】 (評価方法)
1	課題設定	<p>○○○○</p> <p>「課題発見・解決学習」の6つの過程のどの段階にあたるのかが分かるようにする。</p>	◎		<p>アー① (行動観察, 机間指導)</p> <p>エー① (机間指導)</p>	<p>◇自分なりに課題に対して見通しを持ち、考えをノートやワークシートへまとめる。 【思-①】</p>
2	情報の収集					
3	整理・分析					
4	創造・まとめ・表現					
<p>○…評価規準に照らして、「おおむね満足できる」状況（B）であるかどうかを把握し、「努力を要する」状況（C）になりそうな生徒に対して、適切な指導を行うとともに、「十分満足できる」状況（A）にあると判断できる生徒を把握し、必要に応じて単元における総括の資料とする。→必ずしも生徒全員を対象としていない (机間指導や観察, ノートなど)</p> <p>◎…評価規準に照らして、「十分満足できる」状況（A）, 「おおむね満足できる」状況（B）, 「努力を要する」状況（C）のいずれかを判断し、把握することを意味するもので、単元における総括の資料とする。→生徒全員を対象として必ず一人1回は評価する場面 (机間指導や観察, ノートや小テストの回収・点検)</p> <p>(※教科によっては, ◎または○の表記のみでも可)</p>						
5	実行	<p>本時は太枠で囲む。 ※1.5pt</p>				<p>◆【思-①②③④】 (ワークシート)</p> <p>◆【主-①, D-①】 (行動観察)</p>
6	振り返り					<p>◇ ⇒ この単元で、本校が設定した資質・能力をどのような場面でどのように付けさせるのか文章で記入し【 】の中にあてはまる資質・能力を記号で記載する。</p> <p>◆ ⇒ この単元で、本校が設定した資質・能力を評価する場面において、【 】の中に評価する資質・能力を記号で記載し、()の中に評価方法を記載する。</p>

「単元の評価規準」をもとに記載

本時の学習

(1) 本時の目標

(2) 準備物

まとめ・創造・表現

振り返り

実行

(3) 学習展開 (○限目/△)

課題の設定

情報の収集

整理・分析

	学 習 活 動	指導上の留意点	評価規準 (評価方法) 【資質・能力の評価】
導入 (○分)	<p style="text-align: center;">本時のめあてを記載する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;">【本時のめあて】</div>	<p>本時が、「課題発見・解決学習」の6つの過程のうちどの過程にあたるのかを明記する。 (※必要なもの以外は消してください)</p>	
展開 (○分)	<p>導入・展開・まとめの流れが分かるように記載する。</p> <p>(J)…じっくり考える) (H)…はっきり表現する) (K)…くり返し挑戦する)</p>	<p>「指導と評価の計画」をもとに記載する。 特に本時において、本校が設定した資質・能力についても評価を行う場合は、【 】の中に評価する資質・能力を記号で記載する。</p>	
まとめ (○分)			